

大島まちづくり協議会

みたけニュース

速報

大島まちづくり協議会事務局
笠岡市大島中1839-6
TEL 090-7991-4928
FAX 0865-67-6818
メールアドレス oshimachi@yahoo.co.jp

寒中お見舞い申し上げます

皆様方にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと存じます。今年度は、大島まちづくり協議会の、活動初年度にあたるため、多種多様な事業を計画いたしました。皆様方の積極的なご支援により、ほとんどの事業に着手でき、目途が立った感がいたしております。

さて、昨年は笠岡市においても、市制施行60周年にあたり、諸々の記念行事が執り行われました。これら行事へ皆様のご賛同を得て、「よっちゃれ」そして「大運動会」へご参加くださり、立派な成績をおさめていただきました。ありがたく厚くお礼申し上げます。

大島まちづくり協議会は、引き続き、未了の事業を処理していくことはもとより、昨年末の議会で決議されました二つの新規事業をこの1月から開始することになりました。その事業の一つは、大島まちづくり協議会が笠岡市から「大島海の見える家」の指定管理者に指定され、集会室等の管理をはじめ、この施設利用にあたり、より高い事業効果を目指してまいる所存でございます。

また、次は地域課題の一つである高齢者の皆様のコミュニケーションの場づくりでこれを、このたび、厚生労働省の介護基盤緊急整備等臨時特例基金を財源に「地域支え合い活動体制づくり事業」としてパイロット的・先駆的事业の取り組みをすることになりました。「シーサイドいきいきサロン事業」と名付けて開設準備にかかっています。

3月10日が開所式の予定です。会員各位のご理解とご協力によりまして、安全で安心のできる魅力あふれるまちの実現に向けて努力いたします。

何卒、今年も温かいご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成25年1月

大島まちづくり協議会 会長 大島 博

「笠岡市大島海の見える家」が大島まちづくり協議会の拠点に決定です！

アクセスMAP



1月1日から「笠岡市大島海の見える家」の指定管理者になりました。

この決定をいただくまでに、多くの関係者に大変お世話になりました。

そして、旧事務局が不便な地で会員の皆様には運営面でご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。今後は、お気軽にお立ち寄りくださいますようお願い申し上げます。

事務局及び集会室使用予約先等変更内容

1. 所在地
笠岡市大島中1839-6 <旧大島中8940-1>

2. 施設名
「大島海の見える家」<旧大島 博 宅>

3. 電話
○会長 大島 博
携帯：090-7991-4928
自宅：0865-67-1637

○事務局 大島 和恵
個人携帯：090-7895-7256
事務局 FAX：0865-67-6818

○集会室等予約先
浅野 民枝 様 (浅野敬道様の西隣りのお宅)
電話 個人携帯：090-1681-8509
自宅：0865-67-1049

▲事務局が閉所しているときご利用ください。

大島まちづくり協議会事務局 (大島海の見える家)

コピーサービスのおしらせ

白黒 コピー	A4サイズ	A3サイズ	
	5円	10円	
カラー コピー	A4サイズ	A3サイズ	
	30円	50円	
その他	ハガキ	B5版	B4版
	A4と同額	A4と同額	A3と同額

「USBメモリ」と「紙原稿」をご持参頂ければ、
スキャナーも使えます (無料)

「こんなこと」
もできます！

デジタルカメラ (SDカード) から、直接プリント
できます (費用はコピーと同額です)。

《コピーの利用について》

毎週 火・水・木 (午前9時～) ※左記以外での利用の際はご相談下さい
※いきいきサロン開設の時は、使用出来ませ

詳しくはこちらにお問い合わせ下さい
携帯電話 (090-7991-4928)
もしくは大島博 (0865-67-1637)

「大島海の見える家」使用料金表

使用室等	施設使用料	
	時間単価	冷暖房費
	8時～22時	0時～24時
全室	700円/1H	500円/1H
和室 (1)	200円/1H	100円/1H
和室 (2)	200円/1H	100円/1H
集会室	300円/1H	300円/1H
調理室	200円/1H	100円/1H
広場	300円/1H	

使用内容	施設使用料	
	期間	使用料金
宿泊 (全室)	17時～翌8時	12,000円
葬儀 (全室)	2日間	20,000円
法事 (全室)	1日間	10,000円

- (備考)
- ①申請者は地域住民に限る。宿泊使用も可能。寝具の提供は無し。
 - ②施設使用料と冷暖房費は料金表に基づいて徴収する。
 - ③次の場合は、施設使用料を徴収しないが、冷暖房使用料は徴収する。
◆公共的団体等が使用する場合
◆地域住民が趣味、生きたい活動等に使用する場合
 - ④使用時間の延長は、原則として認めないが、やむを得ない場合で、他の支障のないときは、追加料金を徴収する。
 - ⑤商品販売等、営利目的として使用した場合は、上記料金の倍額とする。
 - ⑥その他、使用及び使用料金について必要な事は指定管理者が別に定める。
 - ⑦施設の利用料金は変更ありません。
 - ⑧笠岡市大島海の見える家設置条例及び同条例施行規則の規定により管理いたします。
 - ⑨笠岡市指定施設「大島海の見える家」管理運営規程を遵守して運営いたします。
 - ⑩事務局は週のうち3日 (火・水・木) 及びサロン開設日は窓口業務をいたします。勤務時間は9時から12時といたします。
 - ⑪事務局が勤務しているときに限りコピーサービスをいたします。
詳細は事務局まで

協働のまちづくり事業進捗状況

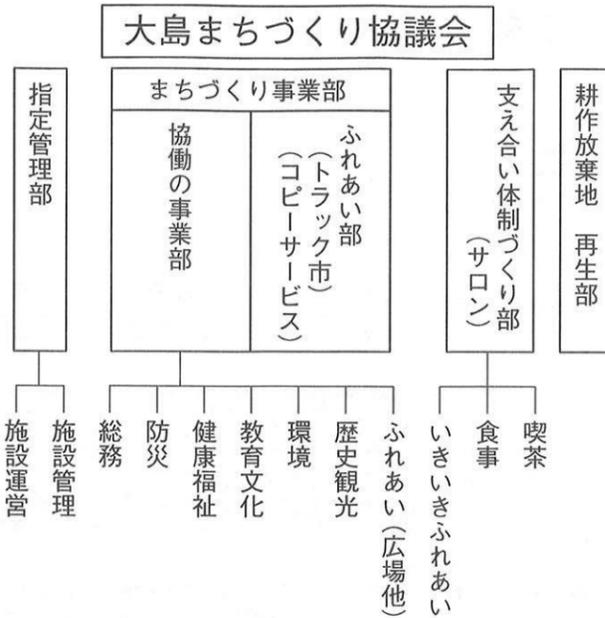
分野	事業内容	進捗状況 12・31現在
総務	実行委員会設置事業	支え合い準備委員会結成/3・10サロン開所式ウォーキング大会合同開催
	研修事業	支え合い準備講座検討中・県内視察検討
	地域交流事業	支部単位で開催検討中・中支部は1月20日開催予定・西北支部2月9日開催予定・その他未定
	広報事業	情報発信インターネット利用を検討中・会報新年号発行
	交通対策事業	公共交通改善推進協議会と協力・運行バスの今後の対策等検討
	多目的広場造成・東屋設置事業	整地は概ね完了・県産材による東屋建築準備中・県補助決定受理
	ポイントカード発行事業	ボランティアポイントカード3月10日発行予定・要綱決定済
	コピーサービス事業	事務所移転後・1月10日以降予定 料金上記参照
	拠点移動事業	「海の見える家」笠岡市議会指定管理者決議済・1月1日以降管理開始
	ふれあい貸農園事業	耕作放棄地再生作業開始 草木刈払作業実施・利用計画中
福祉	協働耕作事業	同上
	トラック市運営事業	今年度中本格開業をめざす
健康	サロン開設事業 (支え合い体制づくり事業)	準備委員会発足し準備中 3月10日以降開業予定一週1回予定
	ラジオ体操等健康づくり事業	東地区実施中・実施希望地区は相談 次年度全地区普及を目指す
	宝探し健康ウォーキング大会事業	3月10日に決定 実行委員会結成準備中
産業	市主催大運動会等参加事業	中学生の部大縄跳び3位入賞
	梅加工等事業	特産品加工を含め講師を検討中
観光	青佐山登山口案内板設置事業	笠岡工業高校山下工房連携製作中 2月中完成予定
	青佐山展望案内板他設置事業	同上
	大島各地区歴史散歩資料集発行事業	監修中 正式発行配付は次年度予定
環境	歴史散歩資料から作成準備中 3・10までに発行予定 ウォーキングコース版	
	大島88か所・33観音めぐり実地調査開始	今年度案案まとめ次年度発行
	巡礼マップ作成準備事業	各支部単位で桜推薦・樹医さん依頼巡回後10選を予定
教育	桜名所づくり事業	切り花出荷と今後の養生検討
	水仙の里づくり事業	シーサイドフラワーロード (東地区) 12/17実施 「海の見える家」花壇設置
	花街道東地区事業	河神社参道中心に街道づくり。周辺伐採等整地作業・プランターへ植栽
文化	花街道中地区事業	新県道東中東側及びガソリンスタンド脇へ植栽完了
	花街道西地区事業	
	青少年協働事業	ふれあいウォーキング大会共催・タオルマフラーを渡し広報兼ねる
防災	梅植栽事業	西地区と中地区へ候補地内定・学校協議済み 日程未定
	文化(傘踊り/よっちゃれ他) 事業	よっちゃれ出演銀賞受賞
防災	防災訓練事業	自主防災マップ作成準備中(危機管理部と協議中)
	避難事業	12月20日マップ作成要領説明会開催 (大島地区内関係) 講座あと2回予定

25年1月13日(日)臨時総会開催

地域活性化のため あなたも

ボランティア登録を!

地域の誰もが、経験と知識・技能・そして
ほっとな心でボランティア活動をしませんか。
社会参加で自身の生きがいを高めることが
できたらどんなに素敵でしょう
年齢を寄せても、この地域で安心して
生活できるように、
要介護になるのが遅くなりますように、
自分のことが自立できるように、
支え合えたらと考えています。



ボランティア参加ポイントカード発行(準備中)

大島まちづくり協議会 ボランティアカード

氏名: _____

住所: _____

連絡先: _____

●登録・イベント・作業活動等に参加の場合、必ず持参下さい。

○大島まちづくり協議会主催の活動に参加すると1ポイント。
○「海の見える家」で使用出来る券と引換出来ます。
○10ポイントで動物券、20ポイントで食事券。

ボランティアポイントカード

1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/>
6	7	8	9	10	<input type="checkbox"/>
11	12	13	14	15	<input type="checkbox"/>
16	17	18	19	20	<input type="checkbox"/>
21	22	23	24	25	<input type="checkbox"/>
26	27	28	29	30	<input type="checkbox"/>
31	32	33	34	35	<input type="checkbox"/>
36	37	38	39	40	<input type="checkbox"/>

◎ボランティアカードは世帯主単位で発行
(複数枚必要な場合は事務局へご連絡下さい。)

○ボランティアに参加すると
ボランティアポイントを受けられます。
ボランティアに参加された時間2時間単位で1ポイント
10ポイントで コーヒー券
20ポイントで 食事券

○ポイントがたまると
「シーサイドいきいきサロン」の食事券・
コーヒー券等と引き換えができます。

年間200ポイントが限度です。
※ボランティア活動事業実施要綱を参照

ご提案・ご意見をお願いします
～各種事業の具体的内容～

各ジャンルで考えていきたいと思えます

総務 福祉 健康 産業 観光
環境 教育 文化 防災 その他

□連絡先FAX専用 大島まちづくり協議会 0865-67-6818

その1ひと みなさんと連携して…

その2もの これまで築いてきた 産物環境 等等

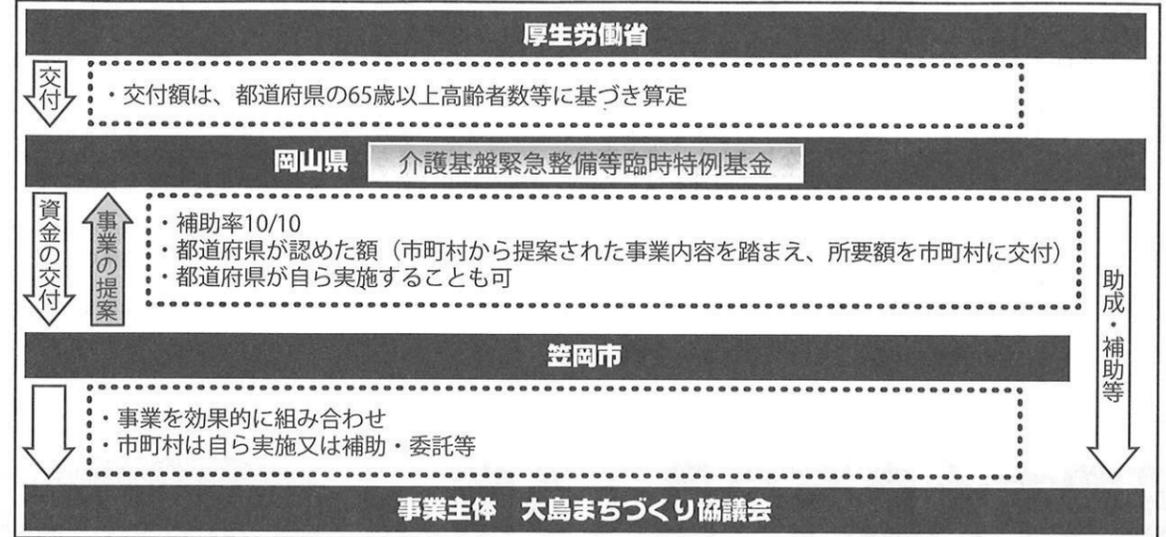
その3かね 創意工夫の予算を…

地域支え合い体制づくり事業

先進的・パイロット的事業でモデル地域となる! 3月10日サロン開設予定

厚生労働省の介護基盤緊急整備等、臨時特例基金を財源に実施するもので、この事業は、自治体、住民組織等との協働(新しい公共)により高齢者等の日常的な支え合い活動の体制づくりを立ち上げるため、その準備を急いでいます。

<参考>事業実施までの流れ



大島支え合い体制づくり準備委員会組織表

役職名	役員	関係団体等役職名	役職名	役員	関係団体等役職名
顧問	原田 毅	*顧問 福祉協議会支部長	副委員長	浅野ツヤコ	愛育委員代表
相談役	田口 忠義	*相談役 市会議員	ダイニング代表	大島 章子	栄養士
相談役	仁科 文秀	*相談役 市会議員	ダイニング副代表	浅野 民枝	福祉協議会事務局
相談役	島田 謙受	グループホーム施設長	副委員長	佐伯 桂子	栄養委員代表者
相談役	安福 精一	学識経験者*支部長他	食事喫茶代表	田原 博子	栄養委員代表者
相談役	浅野 祐三	学識経験者	食事喫茶副代表	浅野 晴美	栄養委員代表者*支部長
相談役	浅野 正人	漁協組合長	食事喫茶副代表	黒住 孝子	婦人会・医療関係代表
委員長	大島 博	*会長	医療連携副代表	黒住 孝子	医療関係者
副委員長	藤井 正信	*副会長	副委員長	大島 浩文	*副会長
副委員長	黒住 孝志	老人会代表*環境部長	食材支援代表	松浦 智恵	漁業組合婦人部長
地域連携副代表	黒住孝志	*東 支部長	食材支援代表	尾崎 和枝	民生委員
地域連携副代表	二階堂徳栄	*中 支部長	食材支援代表	二階堂守男	*産業部庶務担当副代表
地域連携副代表	安福 精一	*西北支部長	食材支援代表	藤井 茂	*歴史観光部長
地域連携副代表	大島 忠成	*西南支部長	副委員長	浅野 節治	*副会長
副委員長	大島 忠成	*支部長 民生委員代表者	防災危機管理代表	吉田 扶扶	老人会
実行委員会	浅野 和彦	*総務実行委員会副部長	防災危機管理副代表	斎藤 薫	*防災部長
実行委員会	入江 強	*総務研修担当副部長	防災危機管理副代表	今城百合子	婦人防火クラブ会長
実行委員会	桜井 章雄	*総務交通対策担当副部長	支え合い事業部	二階堂 京	*ふれあいテラス運営 副部長
副委員長	藤井 治雄	*健康福祉部長	庶務総括	大島 辰彦	*監事
いきいき副代表	広常 玲子	*副支部長	監事	岡田 初雄	*監事
いきいき副代表	佐伯 嘉弘	民生委員	事務局	藤井 正信	*事務局長
いきいき副代表	大島 忠成	民生委員	事務局員	大島 和恵	*事務局員
いきいき副代表	浅野 正明	民生委員	事務局員	猪原 礼子	*事務局員
いきいき副代表	松枝 真人	民生委員			
いきいき副代表	星合 建子	*健康福祉部健康づくり 副部長			
いきいき副代表	浅野 晴美	ヘルスアップリーダー			

平成24年度地域支え合い体制づくり予算書<特別会計=支体>

項目	予算額	摘要
収入の部		
補助金	3,500,000	シーサイドいきいきサロン立ち上げ事業用
収入合計	3,500,000	
支出の部		
賃金	150,000	臨時職員…準備要員/開所式等行事業員/その他
報償費	150,000	研修講師謝金 5講座…視察謝金を含む
報酬	160,000	準備委員
旅費	300,000	研修旅費・講師旅費他
需用費	1,345,000	マニュアル作成費/広報費/開所式経費/ポイントカード作成 食事室用品/テラス机他/スタッフ着衣等/調理器具/食食用
役務費	100,000	通信費・手数料
備品購入費	1,215,000	多目的物置・冷蔵庫・IHコンロ・パソコン・更衣ロッカー等
使用料及び賃借料	80,000	物品等借り上げ料
雑費	0	
予備費	0	
支出合計	3,500,000	

*項目間の充・流用はできる。